



総合型選抜・学校推薦型選抜 受験申込書

【出願校の推薦事項を守り、且つ次の事項を遵守すること。】

- ① 専願の大学（学校）に合格した場合は辞退できない。
- ② 専願の大学（学校）に同時期の複数出願はできない。

裏面の記入上の注意事項を読みながら、太枠の中に正確に記入すること。
正確な書類すら記入できないようでは、合格への道は険しいものとなります。

(進路指導課記入欄)

発行番号 担任印

※当該生徒の
登録回数

① 高3時の生徒コード

卒業年度

年3月

性別

生徒氏名

② 受験校種・試験区分

国公立大学・国公立短大	総合型選抜
私立大学・私立短大・大学校・専門学校・その他	学校推薦型選抜（公募制・指定校制・活動評価制・その他）

③ 大学コード（河合塾コード）

大学・学部・学科名

短期大学・専門学校の修業年限

年

専門学校の所在地

④専攻・入
試方式等

⑤ 試験日程 出願締切

月

日

必着・消印有効

試験日

月

日

発表日

月

日

⑥ 受験場所

本学・地方（都市名）・なし

⑦ 学習成績の状況

⑧ 校内推薦枠

⑨ 専願・併願

⑩ 学校推薦

要・不要

⑪ 試験科目

面接・集団討論・小論文・実技・国語・数学・英語・理科・地歴公民・基礎力試験・共通テスト・その他（ ）

⑫ 備考

(進路指導課記入欄)

	欠席	遅刻	早退	学習成績の状況	欠席・遅刻・早退回数超過理由	学習成績の状況以外の出願条件とそれを満たす理由
1年						【記入例】英語4技能の検定試験においてCEFR A2以上を取得している者：英検2級を取得しており、スコアが2100（CEFR B1）である。
2年						
3年						

(進路指導課記入欄)

記入上の注意事項

① 生徒コード

高校3年生在籍当時のホーム番号3桁+出席番号2桁（301ホーム1番なら30101）

② 受験校種・試験区分

学校推薦型選抜の試験区分は「公募制・指定校制・活動評価制・その他」から選択する。

③ 大学コード（河合塾コード）

河合塾コード表を使用する。受験方式などに注意し、10桁全てを記入する。

コードの割り当てがない専門学校の場合は「9999999999」と記入する。（看護・医療系専門学校の多くはコードが存在）

不明の場合は、空欄でも構いません。

短期大学・専門学校は修業年限を、専門学校は所在地の都道府県名を記入する。

④ 専攻・入試方式

河合塾コード表では表現できない専攻やコース、試験方式を記入する。

金沢大学人間社会学域学校教育学類の専攻名、医学類の卒名、金沢星稜大学併設校方式、英語4技能併用方式、高得点重視方式など。

⑤ 試験日程

試験日は最初に試験が行われる日を記入する。（1次選考がある場合、2日間に渡って試験がある場合に該当）

発表日は最終合格発表日を記入する。

⑥ 受験場所

受験大学の所在地に行く場合は「本学」を選択する。他の会場の場合は「地方」を選択し、都市名を記入する。

⑦ 学習成績の状況（旧 評定平均値）

学習成績の状況が不問の場合は「なし」と記入する。A段階以上は4.3以上、B段階以上は3.5以上、C段階以上は2.7以上を指す。

⑧ 校内推薦枠

本校から出願可能な人数を記入する。特に指定が無ければ「なし」と記入する。

⑨ 専願・併願

入学者選抜要項の記載を慎重に確認する。判断に困る場合は、個人で判断せず、必ず3年次のホーム担任に問い合わせること。

⑩ 学校推薦

学校長・ホーム担任・教科担任・部活動顧問などの推薦が必要な場合は「要」を選択する。

ただし、「不要」であっても、⑧校内推薦枠の指定がある場合は「要」を選択する。

判断に困る場合は、個人で判断せず、必ず3年次のホーム担任に問い合わせること。

⑪ 試験科目

課される科目を全て選択する。ただし、共通テストが課される場合は、国語、数学などの教科名を選ばず「共通テスト」のみ選択する。

⑫ 備考

総合型選抜・学校推薦型選抜に関する特別な要件、1次選考の試験日・発表日等がある場合に記入する。